

〈PTA全体委員会（6月6日）報告〉

■ [平校長\(PTA名誉会長\)より学内報告 1](#)

■ [木村PTA会長より挨拶 2](#)

■ [分科委員会 3](#)

- └ 総務委員会
- └ 新聞委員会
- └ 会報委員会
- └ PTA活動推進委員会
- └ 行事委員会

■ [編集後記 6](#)



平校長(PTA名誉会長)より学内報告

麻布学園PTA役員の皆さま、こんにちは。本日もお忙しいなか、PTA活動のためにお集まりいただきましてありがとうございます。早くも6月を迎え、街角のあちらこちらでアジサイのボリューム感ある花が目につくようになりました。

皆さま、すでにお聞き及びのことと存じますが、私は春休み中の3月末に、自宅で不注意により右足の踵を骨折し、即入院、手術を受け、4月11日に退院した後も5月末まで自宅で静養する事態となりました。生徒諸君をはじめ、保護者の皆さま、教職員の皆さまに多大なご心配とご迷惑をおかけいたしました。特に、中学1年生の入学式に出られなかったことは痛恨の極みであり、また、最大の学校行事である文化祭にも参加できなかつたことは残念でなりません。そして、PTA役員に選出された皆さまにも本日までご挨拶が出来なかつたことに心よりお詫び申し上げます。このケガの経験から、自分はもう若くはないということ、そして立場を弁えて行動しなければならないということを肝に銘じました。退院後は踵に負担がかからない特注のサンダルを履き、松葉杖に頼る歩行訓練と、筋力低下をカバーするリハビリに専念し、その後はステッキでの歩行となり、現在はある程度は補助なしで歩行できるまでに回復いたしました。これからはしっかりと校長業務に向き合っていく所存です。どうぞご安心ください。

先週の中学1年生の中間試験終了日に、彼らを講堂に迎えて私から学園創立者江原素六先生の話をしました。その冒頭、私の登場に際して生徒諸君から大きな拍手が沸き起こったことは大変嬉しい出来事でした。来週の保護者懇談会に先んじて、中学1年生の保護者の皆さまには教務主任より本校のカリキュラム説明が行われますが、その冒頭をお借りして私のご挨拶も行わせていただくことになっております。

さて、学校は5月1日から3日まで第79回文化祭を開催しました。皆さま方の多くも足を運ばれたことと思います。初日の金曜日は大雨のため出足は今一つでしたが、翌日、翌々日は晴天に恵まれ、3日間でこれまでで最高の3万2千人の来校者があったと聞いております。たいへん賑やかで活気に満ちた文化祭であったであろうと思いを巡らしました。5月末には中間試験がありました。今ちょうど採点された答案が返されているところだと思えます。授業のなかで教科担当から解説等あるはずですが、間違えたところは放置せず、辛くはありますが自分の弱点と向き合って、自分が足りなかつたところを直すようにしてください。試験というのはそのために実施しているとお考えください。来週の保護者会では各クラス担任より中間試験の総括、試験の講評等も行われます。一方、期末試験開始まで残り一月足らずとなっています。4、5月は多くの行事があり、何かと落ち着きませんでしたが、6月は腰を据えてしっかり勉学に向き合える時期です。今は夏休みに向けて各クラブやクラス、ご家族でいろいろな楽しい計画を立てている事と思いますが、本当に楽しい夏休みを迎えられるよう今は勉学に集中して取り組んでもらいたいと願っています。

木村PTA会長より挨拶

PTA通信をご覧いただき、ありがとうございます。昨年度に引き続き、麻布学園PTA会長を務めることになりました木村公一です。このPTA通信を通じて、学校やPTA活動の様子、PTAに関するご案内をなるべくタイムリーにお伝えしていきたいと思います。ホームページ掲載に加え、昨年度から保護者の皆さまに展開するようになり、PTA通信の認知度も上がったと思っております。これから1年間、どうぞお付き合いください。

さて、麻布学園PTAの活動も既にスタートを切っております。まずは、PTA委員になられた皆さん、お忙しい中、お引き受けいただき、誠にありがとうございます。PTA活動は、仕事ではなくあくまでボランティア活動ですので、肩の力を抜いて、保護者として麻布生活を楽しもう！というくらいの心意気で臨んでいただけたらと思います。お仕事やご家庭の事情もあると思いますし、ご自身やご家族の体調もあると思いますので、PTAの活動の日に休まざるを得ないときは、無理をせずお休みいただき、後日、キャッチアップしていただければと思います。お手間や時にご苦労もおかけすることがあるかもしれませんが、終わってみれば、委員をやってみてよかったと思っていただけたら幸いです。

今年度PTA委員になれなかった保護者の皆さまも、ぜひご自身のクラスの委員をはじめ、身近で活動しているPTA委員を盛り立てていただけると、大変うれしいです。6月13日には、早速、保護者懇談会に続いてPTA主催の保護者懇親会が開催されます。クラス委員やPTA活動にご協力、ご支援いただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。また、このPTA通信やPTA会報誌、麻布PTA新聞などを通じて、麻布学園やPTAの雰囲気をもより良く知っていただき、よろしければ来年度のPTA委員をご検討いただけると幸いです。和気あいあいと楽しくPTA活動を続けていきましょう！

分科委員会

総務委員会（PTA総会およびPTA全般の活動支援）

総務委員会はPTA活動全般の事務局的な役割を担っています。具体的にはPTA総会・全体交流会・第1回全体委員会の運営等を行います。PTAメンバーが楽しく、安定した活動ができるよう、バランスよくシンプルな運営を心掛けて各種活動に取り組んでいます。

PTA会計は、必要な費用を適切に配分し、使用状況を管理する役割を担います。

父母の会では、東京都私立中学高等学校父母の会中央連合会第二支部（港区）の会員として、父母が負担する教育費の公私間較差を是正し、さらに増額を求めるために活動しています。今年度も9月の「私学振興拡充大会」（私立学校教育の充実のため助成維持・拡充をお願いする会）の参加についてご案内する予定です。

新聞委員会（年3回発行の「麻布PTA」の編集・発行）

新聞委員会ではPTA新聞を年3回発行しています。

1学期終業式の日配布される第1号では、入学式や文化祭の様子を中心に紙面を作成しています。文化祭の表舞台だけでなく、文化祭を支える裏方として活躍する生徒の皆さんにもスポットを当てて紹介しています。

麻布のこと、行事のことがよりよくわかる内容になっていると思いますので、是非ご家族でお読みください。

分科委員会

会報委員会 （年度末発行のPTA会報誌の編集・発行）

それぞれの思いを持ち寄り、縁あって集った18人の会報委員により、今年も会報制作が始動しました。

今年のテーマは『脱』。

「脱」とは、何かから少し抜けたり離れること。同時に新しい自分へ向かう一歩でもあります。これは「型通り」ではない麻布の本質でもあるかもしれません。

一人一人の「脱」を考える機会となれば幸いです。

また、特集では、『生徒』『先生』『OB』を3本の柱とし、未来に向けて走り出そうとしている麻布生の背中を押せるような、麻布生でいることに誇りを感じることができるような企画を鋭意作成中です。楽しみにお待ちください！

PTA活動推進委員会 （学園サイト内PTAページ管理運営、次期会長候補の選考）

麻布学園ウェブサイトにて、PTAからのお知らせを順次掲載しております（<https://www.azabu-jh.ed.jp/schoollife/pta/>）。ぜひご覧になってください。

このほかにも、6名のメンバーで、秋に行われるPTA会長選にむけての準備、次期PTA委員募集広報活動などを、進めてまいります。

分科委員会

行事委員会 （文化活動の企画・運営）

今年度、行事委員会では以下の3つの行事を企画・運営してまいります。

① 麻の葉セミナー：11月21日（土）開催予定

・ゲスト：本校OB・漫画家の辻次夕日郎さん（予定）

・みどころ：現在アニメ放映中で大注目の『スノウボールアース』の作者である辻次さんをお迎えします！生徒や保護者の心に響くどんなメッセージが聴けるのか、今からとても楽しみです。

② ファミリーコンサート：2月20日（土）開催予定

例年通りの3部構成でお届けします。参加申込は9月頃に開始予定ですので、ぜひ楽しみにお待ちください。

③ リサイクル品販売会：2月開催予定

リサイクル品回収日：11月の保護者会当日を予定しています。皆様のご協力をお願いいたします。

私たち行事委員会は、ボランティアとして活動する中で「無理のない範囲でひとりひとりの負担を増やさない。だけど次年度へバトンを渡すときには『楽しかったね！』と言合えるような1年にしたい」と考えています。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします！

編集後記

2026年度のPTA活動が新たなメンバーでスタートしました。今年度PTA通信を担当させていただくこととなりました学年代表です。ここまでご覧になっていただき、ありがとうございます！

さて、新学期早々文化祭という大きなイベントで始まり、高揚したままふわふわと迎えた先日の中間テストが終了し、続々と答案用紙が返却されたタイミングかと思います。我が家では先日息子から「ねえママ、気づいたんだけど！」と嬉しそうに話しかけてくれたので「どうしたの？」と聞いてみたところ、自分はパッションで解ける問題が得意だったわかった！とのこと。

それは単純に勉強不足で知識が足りなくて解けない問題が苦手なだけでは...と思ったのですが、彼の中ではとても納得がいった様子でほくほくとした表情をしていたので、呆れつつもとてもほっこりとしてしまいました。

ぜひ今後もパッションを持って向き合っていってほしいものです。

4月から新たにスタートしたPTA活動、私自身は二度目の活動となります。入学してからいちばんに思ったことが、学校の様子がよくわからない！ということ。子供も思春期を迎え、また小学校までと違い、自立をしていく過程の中で、どうしても仕方がないことだとは思いつつも、少しでも学校の様子を知ることができれば嬉しいなと思い、PTA活動に参加させていただきました。

おそらく同じような思いを抱えていらっしゃる保護者の方が少なからずいらっしゃるかと思うのですが、このPTA通信を通じて少しでも皆さまに、学校のこと、PTAのこと、そして「麻布って子供も保護者も、そして先生方も、何だか楽しそうだな」という雰囲気をお伝えできれば幸いです。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。